

# Cisco FinesseでのSNMPトラップの設定

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[Finesseサーバ](#)

[MIBブラウザ](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco FinesseでSNMPトラップを設定するプロセスについて説明します。

著者：シスコエンジニア、Sameer Yadav

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Finesse
- MIBブラウザ

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco Finesse 11.6

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 設定

### Finesseサーバ

#### ステップ 1:

Finesseサーバの[Cisco Unified Serviceability]ページ(<https://fqdn:8443/ccmservice/>)を開きます。

#### ステップ 2:

[SNMP] -> [V1/V2] -> [通知先]に移動します。

#### ステップ 3:

検索セクション->Finesseサーバを選択し、[Add new]をクリックします。

ステップ 4:

[ホストIPアドレス]ドロップダウンで[新規追加]を選択します。

ステップ 5:

ホストIPアドレスをSNMP宛先とポート番号(161)として指定します。

手順 6:

SNMPバージョンV2を選択し、新しいコミュニティストリングを作成します。

手順 7:

必要なコミュニティ文字列名とアクセス権限を指定します。

ステップ 8:

[Insert] をクリックします。

ステップ 9:

SNMP Agent Serviceを再起動します([Serviceability]ページで、[Tools] -> [Control Center] -> [Network Services]に移動します)。

**注:** ネットワークでSNMPサービスを再起動する準備が整っていることを確認します。

MIBブラウザ

ステップ 1:

任意のMIBをインストールし、ftp://ftp.cisco.com/pub/mibs/v2/からCISCO-SYSLOG-MIB.myをロードします。

ステップ 2:

finesseサーバのIP、ポート161、およびコミュニティ文字列としてホストを指定してください。

ステップ 3:

MIBブラウザに必要な他の設定がある場合は完了します。

ステップ 4:

Get、Get Next、またはGet Bulk SNMP操作を実行します。

## 確認

Get、Get Next、またはGet Bulk SNMP操作を実行し、対応するSNMPウォーク/トラップの結果をMIBブラウザビューアに表示する必要があります。

## トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。